



いわきの子

岩城小学校
学校便り
第12号
R8. 6. 5
文責：校長

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く子どもの育成」

「人権の花」苗植え（6/2）

岩城小学校では、縦割りでのなかよし活動の1つとして、毎年“花いっぱい運動”に取り組んでいます。今年も、秋田地方法務局（法務省）の協力のもと、「人権の花」を植えました。人権擁護委員として活動している方々や、人権イメージキャラクター：人KEN権まもる君も来校し、お話や見守りをしていただきました。この活動を、人権（＝みんなが大切にされる権利）について考える機会にするとともに、水やりなどのお世話を通して生命の尊さを実感してほしいと思います。



【人KENまもる君登場！】



【分担・協力して活動】



【校舎前に並べて水やり】

※人権の花運動（法務省HPより）：主に小学生を対象とした啓発活動で、昭和57年度から実施しています。学校に配布した花の種子や球根などを、子どもたちが協力し育てることによって、生命の尊さを実感し、その中で、豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としたものです。

学校花壇・菜園

校舎南側に学校の畑があります。今年も、亀田の茜屋利夫さん、大浦の佐々木忠さんをお願いし、きれいに整えて（除草や畝立てなど）いただきました。これから各学年で、その畑を利用した栽培や観察に取り組みます。



【大豆の植えのようす】

この日（6/3）は、JA様より応援の皆様をお招きし、3年生が大豆の種を植えました。このあと、サツマイモやミニトマト、ホウセンカなどが次々と植えられます。除草や水やりなどを施しながら大切に育ててほしいですね。

学校便り[いわきの子]は、岩城小学校ホームページにも掲載します。
ホームページでは、学校内外での子どもたちの活動などを、写真を添えて紹介しています

いのちをまもる われをみがく きついでうごく